

学科の3つのポリシー（スポーツインストラクター科）

ディプロマポリシー

スポーツ業界で活躍できるマインド（身構え・気構え・心構え）・知識・技術・キャリア開発への向上心を持った人材を養成し、社会に送り出す。本学の養成目的・教育目標に定める人材を育成するため、スポーツインストラクターという専門分野で活躍できることを目的とする本コースの教育過程を履修し、以下の能力を修得した学生に専門士を授与する。

1. スポーツインストラクターの職業を理解し、各業界の課題を発見し、改善・解決のために積極的に取り組むことができる。
2. スポーツ現場で働くために必要なコミュニケーション能力を有し、顧客のニーズを掴むことができる。
3. スポーツインストラクターとして求められる基本的な人間性・知識・技術を有し顧客のニーズに合わせた対応・指導ができる。

カリキュラムポリシー

本学における教育理念である「実学教育」の精神に基づき、スポーツインストラクターとして顧客の感動や生きがいを提供できる知識・技術・人間性を身に付けるため、プロの現場に触れる体験学習・現場実習を重視したプログラムを提供する。

合わせて、職業人としての自立とキャリア設計を支援するための「人間教育」と国際人としての基礎プログラムを提供する教育過程を提供する。

1. CLUB-TSR やスポーツコラボ実習を通して、スポーツインストラクターに携わる企業との連携により、現役のスポーツインストラクターと関わる現場実習や自らレッスンを提供する実践を重視したプログラムを提供する。
2. 入学者一人ひとりの職業人としての自立とキャリア設計を支援するための、人間教育とキャリア教育を提供する。
3. 目指す職種であるスポーツインストラクターに必要な知識・技術を幅広く学び、各種資格試験に合格するとともに、卒業後のキャリア開発への向上心を持続するための、社会人として求められる社会人基礎力を向上させるプログラムを提供する。

アドミッションポリシー

本学が定める「建学の理念」および「養成目的」に共感し、自ら目指すスポーツインストラクター業への関心をよせ、その実現にむけて挑戦する意欲のある人を受け入れる。

人々が健康で生きがいに満ちた社会の実現を目指し、顧客の感動や生きがいを提供できる人材になるという意味を持ち、自ら主体的に学び自己の課題発見・解決する意識のある人材を受け入れる。求める人物像を以下に示す。

1. 挨拶を大切にし、他者と協調・協働する姿勢のある人
2. スポーツ業界で専門職業人として社会に貢献するという明確な将来像と向上心を持つ人
3. 自ら主体的に学ぶ姿勢を持ち、なぜスポーツインストラクターになりたいのか、どんな仕事がしたいのかといった目的や目標を持っている人